

会場周辺および会場までの交通案内

JR中央本線下諏訪駅より会場まで徒歩10分 →



下諏訪総合文化センター

〒393-8501 長野県諏訪郡下諏訪町4611番地40

電話番号 0266-28-0018 FAX 0266-28-0131

ご 挨拶

第4回リハビリテーション科専門医会学術集会
代表世話人 朝貝 芳美

専門医会では、リハ科専門医の資質向上のため、また、リハ科専門医を目指す会員各位の生涯教育の場となるように、年に1回リハ科専門医会学術集会を開催しております。2009年は下記のスケジュールで開催いたします。今回は日本リハビリテーション医学会中部・東海地方会の全面的なご協力の下、準備委員会を立ち上げ準備に万全を期しました。専門医会学術集会の内容の充実と活性化を図るために会期を3日間といたしました。米国 San Francisco から Prof. Arthur J. Miller をお招きし **What strategies can be employed to treat swallowing disorders and dysphagia?** と題してご講演いただきます。教育講演は専門医として必要な知識と心構えのレベルアップとなるよう川平和美先生に「片麻痺回復のための革新的リハを目指して」、才藤栄一先生に「チームアプローチとリーダーシップ」、辻哲也先生に「がんのリハビリテーション」の3題をお願いいたしました。シンポジウム、パネルディスカッションも動作解析、回復期リハ病棟、摂食・嚥下に関する内容でホットなディスカッションが展開されることを期待しています。新しい試みとして、若手リハ医のための **Meet the Mentor** を企画いたしました。小児リハのトピックスである痙縮の治療（ボツリヌス毒素注射、髄腔内バクロフェン持続注入）、日常の問題例の検討、脳性麻痺児のリハ処方と長期予後の講演を企画いたしました。学術集会終了後、実技セミナーは近藤和泉先生による小児運動機能評価を同会場で開催いたします。また、学会誌等にて公示されておりますとおり、2008年4月からリハ科専門医の資格更新条件として認定期間中の専門医会学術集会への参加が必須となっております（学会誌:第43巻12号792頁）。

学術集会期間中は紅葉真っ盛りで、標高753mの諏訪湖畔でのさわやか信州を満喫していただけたと思います。リハ科専門医はもとより、専門医以外の医師の参加も可能です。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。

開催時期：2008年10月16日（金）～18日（日）

会 場：下諏訪総合文化センター

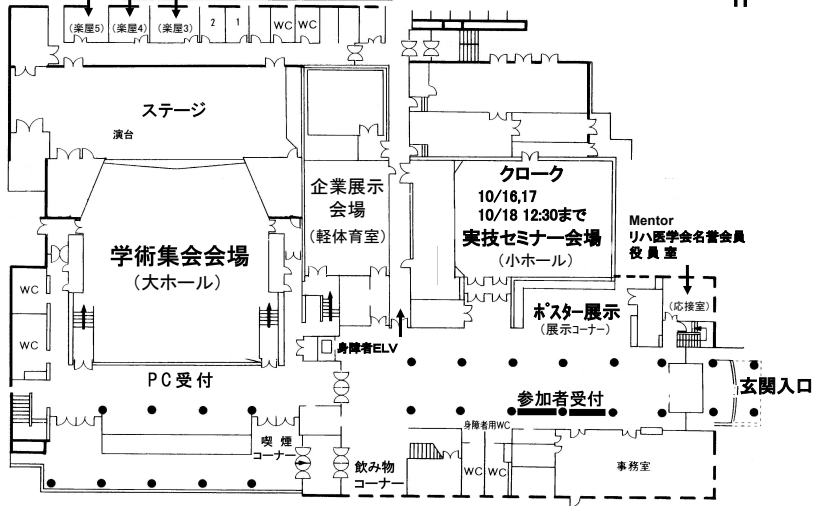
〒393-8501 長野県諏訪郡下諏訪町 4611 番地 40 Tel: 0266-28-0018

（下諏訪駅より徒歩10分）

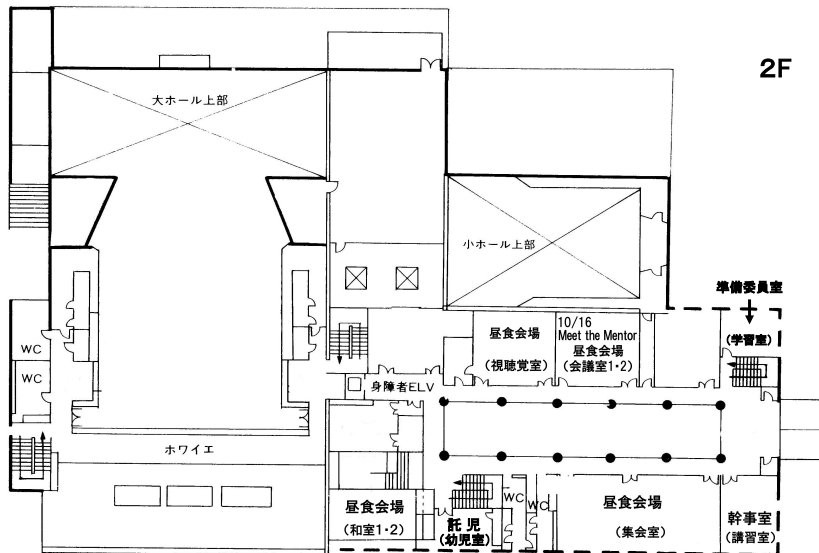
会場案内図

10/16
Meet the Mentor
平澤泰介先生グループ 学術集会本部 講師控室

1F



2F



◆朝食会場◆ 2F:集会室 和室1・2 会議室1.2 視聴覚室 1F:展示コーナー 屋外:前庭

参加者へのお知らせとお願い

■ 参加受付

日程		時間	場所
1日目	10月16日(金)	8:30 - 17:00	下諏訪総合文化センター 1階
2日目	10月17日(土)	8:15 - 17:00	
3日目	10月18日(日)	8:30 - 11:00	

■ 参加費

区分	当日登録
専門医	12,000円
専門医以外会員	12,000円
非会員	12,000円
学生・コメディカル	3,000円
意見交換会費	3,000円
実技セミナー (30名程度)	定員になり次第、締め切ります

■ ランチョンセミナー

1・2日目のランチョンセミナーは無料です。セミナー終了後弁当を受けとってください。会場ホール内は飲食禁止のためご協力よろしくお願いいたします。食事場所は施設内のホール以外(2F集会室等)の飲食可能な場所でのお願いいたします。弁当は数に限りがございますのでご了承下さい。事前受付は必要ありません。

■ 企業展示

下諏訪総合文化センター1階(軽体育室)にて企業展示を行います。

■ クローク

手荷物はクロークをご利用ください。貴重品のお預かりはできませんので、あらかじめご了承ください。お預けの荷物は当日中にお引取りください。

日程		時間	場所
1日目	10月16日(金)	8:30 - 17:30	下諏訪総合文化センター1階小ホール
2日目	10月17日(土)	8:15 - 17:30	
3日目	10月18日(日)	8:30 - 12:30	

■ 学術集会運営本部連絡先

日程	連絡先
学術集会開催期間中	下諏訪総合文化センター1階 TEL:0266-28-0018

単位認定について

専門医会学術集会参加(10単位)+教育講演受講(10単位×3講演=30単位)

※教育講演受講カードは、受付される時間によりお渡しできる枚数が異なります。

演者・座長へのお知らせとお願い

演者の先生方へ

■ 口演発表

1 発表時間

セッション	発表	質疑・討論
シンポジウム		各セッションで異なります。 (座長の指示による)
パネルディスカッション		
招待講演・教育講演		
一般演題(口演)	7分	5分

指定の時間をお守りください。

2 発表形式

下記の要領にてパソコンによる発表のご準備をお願いいたします。

・会場には Windows Vista のパソコンをご用意しております。

・対応アプリケーションは Windows 版 PowerPoint2000/2002/2003 です。

パソコン操作は演台にてご自身で行ってください。

・Macintosh、PowerPoint 以外のソフト、動画をご使用の場合には、必ずご自身のパソコンをご持参ください。

3 発表データ作成時のご注意

OS	作成ソフト	データ預かり	パソコン持込
Windows XP、Vista	PowerPoint 2000 (Win 版)	○	○
	PowerPoint 2002 (Win 版)	○	○
	PowerPoint 2003 (Win 版)	○	○
	上記以外のソフト	×	○
Macintosh		×	○

Windows

- ・CD-R、USB フラッシュメモリは Windows で読み込み可能なもののみとさせていただきます。
 - ・ご発表データは CD-R または USB フラッシュメモリに保存した後、別のパソコンにコピーして正常に再生されることをご確認ください。
 - ・CD-R または USB フラッシュメモリのウイルスチェックを事前に行ってください。
 - ・フォントは文字化けを防ぐため下記のフォントにて作成してください。
日本語・・・MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
英語・・・Century、Century Gothic、Times、Times New Roman
- 動画データをご使用の場合は、必ず発表データが作動するノートパソコンをお持込みください。

Macintosh

- 自身のノートパソコンをご持参ください。CD-R、USB フラッシュメモリでのデータ持込みはできません。

4 パソコンお持込時のご注意

Macintosh および Windows ノートパソコンをお持込みの方は、下記の点にご注意ください。

・モニター出力端末は D-sub15 ピンに限定いたします。

D-sub15 ピン以外の変換ケーブルが必要な機種をご使用の方は、変換ケーブルをご持参ください。



[D-sub15ピン]



[変換ケーブル]

・動画がある場合、外部出力画面に表示されないことがありますので、事前に発表に使用するパソコンに外部出力モニターを接続して確認してください。当日も PC センターで試写をして、動作を必ずご確認ください。

- ・スクリーンスクリーンセーバー、ウイルスチェック、省電力設定をあらかじめ解除してください。
 - ・会場には必ず電源アダプターをご持参ください。
- ・パソコンのトラブルによる映像の投影が不可能となっても、事務局では責任を負いかねます。バックアップデータを持参されることをお勧めいたします。

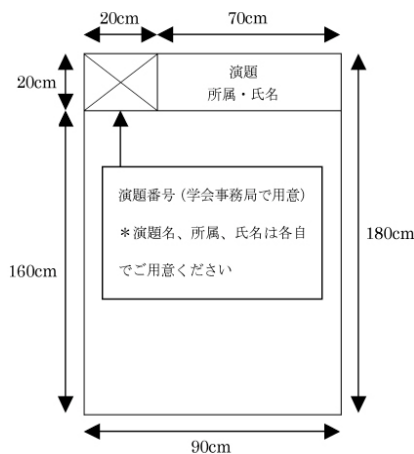
5 パソコン・データ受付

- ・当日はご発表会場内の PC センターにて、ご発表時間の 1 時間前までにデータを確認してください。データは CD-R または USB フラッシュメモリに保存して PC センターにお持ちください。(CD-RW は不可)
 - ・お預かりしたデータは事務局が責任をもって消去いたします。
- ・パソコンをお持ち込みの場合は、PC 受付で受付後、演者ご自身でパソコンを口演会場内のオペレーター卓へお持ち下さい。お預かりしたパソコンは、セッション終了後、オペレーター卓でご返却いたします。

PC 受付	下諏訪総合文化センター1階大ホールホワイトエ
10月16日(金)	8:30 - 17:00
10月17日(土)	8:15 - 17:00
10月18日(日)	8:15 - 8:45

■ ポスター発表

- 1 発表時間 5 分、討論時間 5 分です。
- 2 ポスターサイズは、1 演題につき縦 180cm、横 90cm です(演題番号部分も含む)。
- 3 演題番号(縦 20cm、横 20cm)は 学術事務局で用意し、パネル左上端に 貼付します。演題名・所属・氏名は 各自でご用意ください。
- 4 ポスター貼付および撤去の時間については、下記の表でご確認ください。



貼付時間	10月16日(金) 8:30 - 12:00
撤去時間	10月18日(日)10:00 - 12:00

※時間内に撤去され

学術集會事務局にて処分いたします。

なかったポスターは、

優秀演題の表彰: 一般演題の中から、優れた演題を専門医幹事の諸先生が選考し、全員意見交換会で表彰を行います。

座長の先生方へ

■ 講演・一般口演の座長の先生方へ

セッション開始時刻の 20 分前までに、1 階大ホール会場内の次座長席までお越しください。

■ ポスター発表座長の先生方へ

セッション開始 20 分前までに、ポスター会場(1階 展示コーナー)にお越しになり、定刻になりましたらセッションを開始してください。

実技セミナー「小児運動機能評価」のご案内

日時:2009 年 10 月 18 日(日)13:00-15:00

場所:下諏訪総合文化センター

対象:日本リハビリテーション医学会会員

内容:近藤和泉先生による GMFM や PEDI などの小児運動機能評価の実習

定員:30 名程度(先着順)

備考:本セミナー参加による単位認定はありません。

教材として「GMFM 粗大運動能力尺度(医学書院) 3000 円」を使用いたします。参加される方は、予めご購入ないしご準備の上、会場に持参していただくことになります。なお当日、会場では販売いたしませんので、ご注意ください。

プログラム

1日目:10月16日(金)

- 9:40-9:45 開会式
- 9:45-11:45 シンポジウム「臨床に生かす動作解析」
座長 蜂須賀研二(産業医科大学リハビリテーション医学講座)
山本澄子(国際医療福祉大学大学院福祉援助工学分野)
- パネリスト
立位姿勢の解析 長谷公隆(慶応義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)
片麻痺の歩行分析 大橋正洋(神奈川県リハビリテーション病院リハビリテーション科)
脊髄損傷の動作解析 松永俊樹(秋田大学医学部リハビリテーション部)
装具の動作解析 山本澄子(国際医療福祉大学大学院福祉援助工学分野)
失調患者の動作解析 加賀谷斉(藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座)
- 11:45-12:45 ランチョンセミナー「髄腔内バクロフェン持続注入」
根本明宜(横浜市立大学医学部リハビリテーション科/医療情報部)
座長 影近謙治(金沢医科大学リハビリテーション科)
- 11:45-12:45 Meet the Mentor* 千野直一、米本恭三、浅山滉、平澤泰介、田中信行
- 13:00-14:00 教育講演1.「片麻痺回復のための革新的リハを目指して:効率的な神経路再建/強化の理論と実際」
川平和美(鹿児島大学大学院医歯総合研究科リハビリテーション医学)
座長 原寛美(相澤病院総合リハビリテーションセンター)
- 14:00-14:10 休憩
- 14:10-16:10 一般演題:ポスター、口演
翌日意見交換会で表彰
- 16:10-17:10 代表世話人講演「脳性麻痺児のリハ処方と長期運動機能予後」
朝貝芳美(信濃医療福祉センターリハビリテーション科)
座長 君塚葵(心身障害児総合医療療育センターリハビリテーション科)

2日目:10月17日(土)

- 8:50-9:50 教育講演2.「チームワークとリーダーシップ」
才藤栄一(藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座)
座長 水間正澄(昭和大学医学部リハビリテーション医学教室)
- 9:50-10:00 休憩
- 10:00-11:00 教育講演3.「がんのリハビリテーション;進行がん患者への対応を中心に」
辻哲也(慶応義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)
座長 生駒一憲(北海道大学病院リハビリテーション科)
- 11:00-12:00 招待講演「What strategies can be employed to treat swallowing disorders and dysphagia?」
Prof. Arthur J. Miller(Division of Orthodontics, Dept. of Orofacial Sciences Univ. of California at San Francisco)
座長 藤島一郎(浜松市リハビリテーション病院リハビリテーション科)
- 12:00-13:00 ランチョンセミナー「痙縮マネージメント~新たな選択:ボツリヌス療法~」
正門由久(東海大学医学部リハビリテーション科)
座長 千野直一(永生病院)
- 12:00-13:30 バスツアー** 諏訪大社秋宮、春宮、信濃医療福祉センター
- 13:30-14:30 専門医会総会
- 14:30-16:00 パネルディスカッション「リハ専門医が彩る回復期リハ病棟」
座長 石川誠(初台リハビリテーション病院リハビリテーション科)
園田茂(藤田保健衛生大学七栗サナトリウムリハビリテーション科)

	パネリスト 梅津祐一(小倉リハビリテーション病院リハビリテーション科) 赤星和人(市川市リハビリテーション病院リハビリテーション科) 岡本隆嗣(西広島リハビリテーション病院リハビリテーション科)
16:00-16:10	休憩
16:10-17:10	「小児リハ問題例の検討」 座長 岡川敏郎(愛知県青い鳥医療福祉センターリハビリテーション科) 高橋秀寿(杏林大学医学部リハビリテーション医学教室)
18:00-20:30	全員意見交換会 RAKO 華乃井ホテル

専門医幹事会 10月17日(土)12:00~13:00 下諏訪総合文化センター2階講習室

3日目:10月18日(日)

9:00-12:00	シンポジウム「摂食・嚥下の運動学」 座長 石井 雅之(川崎医療福祉大学医療技術学部リハビリテーション学科) 藤谷順子(国立国際医療センターリハビリテーション科) パネリスト 摂食・嚥下解剖学のトピックス 井出吉信(東京歯科大解剖学) 嚥下造影からみた摂食・嚥下の運動学 依田光正(昭和大学保健医療学部理学療法学科) 嚥下内視鏡からみた摂食・嚥下の運動学 藤島一郎(浜松市リハビリテーション病院リハビリテーション科) 筋電図と嚥下圧からみた摂食・嚥下の運動学 青柳陽一郎(川崎医科大学リハビリテーション医学教室) CTからみた摂食・嚥下の運動学 馬場尊(藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科)
12:00-12:05	閉会式
13:00-15:00	・実技セミナー「小児運動機能評価」近藤和泉 (藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所リハビリテーション部門)

*Meet the Mentor

千野直一先生(山田深先生) グループ(A)

- 橋本育子(聖隷三方原病院 リハビリテーション科)
- 尾崎健一(藤田保健衛生大学病院医学部リハ医学I講座)
- 宍戸康恵(佐久総合病院 医員)
- 小川清洋(熊本労災病院リハビリテーション科)
- 大角淳一(南医療生協かなめ病院 リハ科医師)

米本恭三・浅山滉先生(橋本圭二先生) グループ(B)

- 森原徹(京都府立医大大学院運動器機能再生外科学・学内講師)
- 沢田光思郎(藤田保健衛生大学病院医学部リハ医学講座)
- 西真歩(東御市民病院 内科,リハビリテーション科)
- 木口らん(宮城厚生協会長町病院リハビリテーション科)

平澤泰介先生(久保俊一先生) グループ(C)

- 滝澤歩武(社会医療法人財団 慈泉会相澤病院 リハ科医師)
- 森隆行(東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 医員)
- 橋智弘(九州労災病院 リハビリテーション科 副部長)
- 花田拓也(横浜市総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科)

田中信行先生(池田聡先生) グループ(D)

- 濱田有紀(北海道大学病院リハビリテーション科医員)
- 小西はるひ(国立精神・神経センター病院 リハビリテーション科)
- 平野哲(藤田保健衛生大学七栗サナトリウムリハビリテーション科)
- 蔵島牧子(佐久総合病院 リハビリテーション科 後期レジデント)

5.越智光宏（広島市総合リハビリテーションセンター）

リハ医のあり方など Mentor の先生方から、昼食をとりながらお話を伺う。

担当:準備委員 田中宏太佳（独立行政法人労働者健康福祉機構中部労災病院リハビリテーション科）

**バスツアー

バスツアー(2日目)は無料です。希望者は会場受付で予約してください。先着 26 名で締め切ります。

代表世話人:朝貝芳美（信濃医療福祉センター）

準備委員:才藤栄一（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座）

加賀谷齊（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座）

田中宏太佳（独立行政法人労働者健康福祉機構中部労災病院リハビリテーション科）

園田 茂（藤田保健衛生大学七栗サナトリウムリハビリテーション科）

近藤和泉（藤田保健衛生大学七栗研究所リハビリテーション部門）

専門医会ホームページ: http://www.jarm.or.jp/member/member_specialists/

『リハビリテーション科専門医のお仕事』参加のご案内

「平成 21 年度 女子医学生、研究医等をサポートするための会」
女子学生・研修医のためのランチョンセミナー

リハビリテーション科女性専門医ネットワーク委員会(RJN)

リハビリテーション科(リハ科)は、小児からお年寄りまで、さまざまな疾患や障害のある方を支援する診療科です。脳・神経・筋疾患から運動器・整形外科疾患・嚥下障害・膠原病・呼吸器・心臓血管・悪性腫瘍など、多くの疾患でリハ科が必要とされています。疾患・障害そのものの治療から家庭・社会復帰への支援までと関わる範囲は広く、たとえ障害が残っても最大限に患者さんの QOL を高める支援も行います。生活が対象となるので、育児や介護などの知識や経験も重要であり、女性医師の生活者としての経験もキャリアにプラスになる診療科でもあります。今回、さわやかな秋の時期に下諏訪にてセミナーを開催することになりました。食事やお茶をしながらの気軽なセミナーですので、皆様どうぞ奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

1. 日時:2009 年 10 月 18 日(日)12:30~15:00
2. 会場:うらかめ屋 長野県諏訪郡下諏訪町3473
3. 対象:医学部学生(1~6 年)、研修医(後期研修医を含む) 先着 40 名*
* 男性も参加できます。
* 先着 27 名までは、信州大学から会場まで送迎いたします。
4. 主催:社団法人日本リハビリテーション医学会
共催:日本医師会
5. 参加費および昼食などの飲食費:無料
6. プログラム:(司会:国立国際医療センターリハ科 藤谷順子)
 - 1)女性医師とリハビリテーション科専門医 (佐賀大学医学部附属病院リハ科 浅見豊子)
 - 2)地域連携による脳卒中の治療 (国立山形病院リハ科 豊岡志保)
 - 3)「動く」「歩く」「活動する」の援助とは (熊本大学附属病院リハ部 大串 幹)
 - 4)リハビリテーション医療のトピックス (滋賀県立成人病センターリハ科 中馬孝容)
 - 5)リハビリテーション科のススメ (相澤病院総合リハセンター 原 寛美)
 - 6)リハ医の日常生活 (刈谷豊田総合病院リハ科 小口和代)
 - 7)質疑応答
7. 申込方法:リハビリテーション医学会事務局(office@jarm.or.jp)へメール送信して下さい。
8. 申込締切:2009 年 10 月 12 日(祝月)必着
9. 送迎:先着 27 名のバス送迎希望者は信州大学病院新外来棟受付窓口に 11 時に集合。それ以外の方は各自でご集合ください。
10. 問い合わせ先
 - 1)信州大学医学部・附属病院 地域医療人育成センター 鈴木恵
TEL:0263-37-2282(内線:5145) E-Mail: gpctr1@shinshu-u.ac.jp
 - 2)社団法人日本リハビリテーション医学会事務局
Email: office@jarm.or.jp